

岐阜県家庭教育学級実践事例

学校行事参加型+体験活動参加型(小学校)

学校名等	海津市立海津小学校
実施日時	令和6年7月4日(木)
会場	海津小学校 1年教室
参加人数	1年児童52人、1年保護者36人 歯科衛生士3人、養護教諭1人、担任2人
学習課題(分野)	歯磨き指導「6さいきゅうしをみつけよう」(基本的な生活習慣)
運営者の願い	むし歯の予防には、毎日の歯磨きが大切だということが分かり、磨き残しがないように歯磨きをすることを親子で学び、保護者も見届けをしながら、家庭で継続して磨くことができるようになります。

学習の内容

<取り組み方>

- 1歯科衛生士の紹介：丸山恵美先生・斎藤美谷子先生・富山裕美先生
- 6歳臼歯を見つける。
- カラーテスターを使い、磨き残しをワークシートにチェックする。
- 自分の磨き方をどのように工夫するとむし歯にならないかを、親子で相談しながら学ぶ。
- 講師の話から、歯磨きや仕上げ磨きの仕方、歯ブラシの使い方、おやつや飲み物の取り方を知る。

<実施後の感想>

【児童】

- カラーテスターで赤かったところを、しっかりと磨きたいです。
- 1本ずつ、歯をていねいに磨きたいです。
- 歯を磨いた後に、お母さんに仕上げ磨きをしてもらいたいです。

【保護者】

- しっかりと磨いているつもりでも、磨き残しがあったので、1本1本丁寧に磨くように声を掛けます。子どもの仕上げ磨きもしっかりとやってあげたいと思いました。
- これから、仕上げ磨きをするようにします。
- 奥歯や抜けている歯の隣の歯をきちんと磨くことができるように、親子で一緒に歯磨きをしようと思いました。
- カラーテストをやってみて、歯と歯茎の間が磨けていないことが分かりました。仕上げ磨きのときは、そこをしっかりと磨いてあげようと思います。



わかりやすい ワークシート

個々のワークシートには、イラストを多く使い、児童や保護者が、歯や歯茎の状態が一目でわかるように工夫した。

親子で活動することで、子どもの口の中の状態を知っていただくよい機会となった。



開催日の工夫

保護者の参加率を上げるために、全校の授業参観日と同一日にするよかったです。